

連合 徳島



JTUC-TOKUSHIMA

NO.215 (2010年3月31日)

発行人・小松義明 編集人・齋藤英司

日本労働組合総連合会徳島県連合会

〒770-0942 徳島市昭和町3丁目35-1

徳島県労働福祉会館6F

088-655-4105 Fax 088-655-4113

E-MAIL info@tokushima.jtuc-rengo.jp

すべての働く者の連帯で、希望と安心の社会を築こう

4月 1日(木) 中央地協・ライフサポートセンターオープン

2日(日) 中小春闘勝利総決起集会 18時(あわぎんホール)

当面の日程

3・8国際女性デー徳島集会開催!



3月6日(土)13時からJR徳島駅前において「3・8国際女性デー徳島県集会」の街宣行動を行い、連合徳島・富田女性委員長らが演説を行い、約40人がビラ配りを行った。その後、参加者それぞれがバラの花を手に、シュプレヒコールを行いながら、「あわぎんホール」までアピールウォークを実施した。

続いて、14時から「あわぎんホール」において「3・8国際女性デー徳島県集会」の記念講演会を開催し、約100人が参加した。記念講演には、ペイ・エクイティ・コンサルティング・オフィス(PECO)代表の屋嘉比ふみ子さんを招き、「ジェンダー平等社会をめざして-均等待遇とペイ・エクイティ(同一価値労働同一

賃金原則)運動-」で講演を受けた。

屋嘉比さんは、1998年に26年間働いた(株)京都ガスを相手取った「男女賃金差別裁判」を提訴し、3年後(2001年)に勝訴した。その後、勝訴した判決を活用し、男女の賃金格差是正を追究していくため、2008年6月にPECOを設立し、様々な運動を展開してきている。

会社との団交、地労委での審理、勧告を無視する会社に対し、京都地裁に男女賃金差別事件として提訴してから、様々な逆境に遭いながらも何としても平等を獲得したいとの強い思いで闘ってきたこと。その結果として、2001年9月に同一価値労働同一賃金原則を認める日本初の勝利判決、2005年大阪高裁での和解勝利に至るまでを実体験に基づき、熱く語り訴えられた。

その後、アピールを参加者全体で採択し、閉会した。



ふれあいファミリーデーに、1500人超が参加!



連合徳島・県春闘共闘会議の主催で、毎年恒例の「2010syuntoふれあいファミリーデー」が3月14日(日)吉野川遊園地で開催し、春の暖かい天気の中、各構成組織から組合員と家族等1,500人を超える参加者があった。

11時からの開会行事では、ステージ前に多くの参加者が集まり、小松・県春闘共闘会議議長が主催者を代表してあいさつ、次期参議院選予定候補者(連合徳島推薦)の民主党県連・吉田ます子副代表から連帯のあいさつ、齋藤事務局長から「働くすべての仲間の雇用維持と生活の安定をめざして、経済社会の歪みを是正し、生活復元を求めて、2010春季生活闘争に総力を挙げて取り組んでいくアピール(案)を提案し、

全体の拍手で採択された。

先着1,000名に鉢花をプレゼント、13時から行われたお楽しみ抽選会(ビンゴゲーム)には700人を超える参加があり、旅行クーポン券や体脂肪計付体重計など、多数の賞品獲得をめざして、番号が発表されるたびに一喜一憂され、おおいに盛り上がった。

また、うどん、焼きそば、たこ焼き、焼き鳥、綿菓子などを販売する模擬店コーナー(とくさん、身体障害者授産施設・眉山園、女性委員会)も大盛況で、お昼時間をピークに長蛇の列ができていた。



一日中好天に恵まれ、各催し物も大好評で家族ふれあいの楽しい一日となった。

当日、早朝から受付などで大変お世話になった電機連合・電力総連の皆さん、本当にありがとうございました。

